

### 第3回 オレンジサポーターワークショップ開催

【オレンジサポーター】とは認知症サポーターのオレンジリングにちなんで名づけました  
認知症の方やそのご家族を支えるサポーターを地域で増やすこと、認知症とともにより良く生きることが出来るまちづくりを目指してワークショップを開催しています

12月10日第2回オレンジサポーターワークショップでは「認知症カフェに必要なコンセプトは？」をテーマに意見交換をしました。キーワードとエピソードを抜粋しました

- 声を届ける** ・家族会の会合などで情報を発信したり、介護している家族に声をかける
- チームリーダー** ・介護経験をこれから介護に直面する方に経験を伝えていくリーダーになる
- 活躍の機会** ・認知症の方（障害のある方）も得意なこと出来ることある「出来ること」を見つける
- なじみの場所** ・本人が安心できる場所・いつでも誰でも行ける場所・空き教室を活用

次回⇒ **4月22日（土）** 10時～12時 原宿ケアプラザにて

### ミニ講座☆認知症の介護のコツ（男性介護者の方大歓迎）

講師 ツクイ横浜東俣野 菊池友香さん  
お申し込み 電話 854-2291 担当 地域交流 菊地

### 第7回 原宿チャリティイベント報告

3月4日（土）第7回原宿チャリティイベントを開催しました。

東北と九州の復興支援を目的にバザーや物販、ケアプラザご利用団体の皆様の活動発表、障害者施設の物販、ワークショップを行い、バザー等の売り上げと団体の皆様からのご寄付は陸前高田市の復興支援団体NPO法人P@CT様、熊本YMCA様にお送り致しました。（売り上げ、ご寄付の総額は約180,000円です）昨年日本各地で自然災害の多い一年でした。自然災害のような特別なときだけでなく、高齢者、障害のある人、子育て中の人、外国籍の人、子どもたちに、このイベントを通して日頃からそばにいる人に声かけやちょっとした手助けがし合えるような地域づくりのきっかけが生まれてくれると嬉しいです。ご参加下さった皆様、ご協力下さった皆様にこころより御礼申し上げます。 また来年！ 地域交流 菊地



**原宿おむすび隊の活動をご紹介します！** 経済的、社会的に支援の必要な家庭の区内の中学生を対象にした学習支援事業「スタディサポートトライ」（火・木 18時～20時。区内2箇所で開催）。原宿おむすび隊では月1回、参加している子どもたちにおむすびを作って提供する活動をして下さっています。活動を応援して下さい方を募集しています。（菊地）

社会福祉法人 聖母会 横浜市原宿地域ケアプラザ

# い い 生き活き

【第102号】

平成29年3月25日発行

横浜市戸塚区原宿4-36-1

代表 045(854)2291

FAX 045(854)2299

福祉保健の相談は包括支援センターへ

相談専用 045(854)2293

発行責任者 所長 川畑 正

## <GOGO 健康講座> 健康づくりの基礎講座（7回講座）

場所 **大正団地 集会所（戸塚区原宿3-57-4）**

時間 **10時～11時半** 参加費 **無料**

対象 **概ね60歳以上の方** 定員**40名(先着順)**

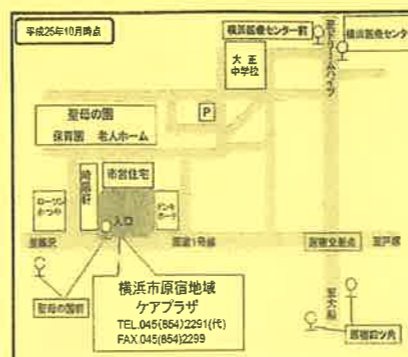
住み慣れた地域で、いくつになっても自立した生活を送ることが出来るよう健康づくりの講座に参加してみませんか？

日程	① 5月17日（水）	② 5月24日（水） ③ 5月31日（水）	④ 6月7日（水） ⑤ 6月21日（水）	⑥ 6月14日（水） ⑦ 6月28日（水）
内容	介護予防 認知症予防	栄養講座	ロコモ予防 （体操）	口腔機能向上 （音楽療法）
講師	戸塚区役所保健師 原宿ケアプラザデイ サービス相談員	管理栄養士	戸塚共立健康支援セ ンター 健康運動指導士	株式会社キートン 音楽療法士

\*連続講座ですが、全ての講座にご参加いただけてもお申し込みは可能です

お申し込み **横浜市原宿地域ケアプラザ 854-2291**（電話・来館にて）

担当 **竹田・土井・奥山**



開館日・時間 平日 9時～21時 祝祭日 9時～17時（毎月第3月曜日、12月29日～1月3日は休館になります）



ホームページ

フェイスブック

ケアプラザ・地域の周辺情報など



＜28年度 地域ケア会議報告＞

- 7月 「成功事例から学ぶ軽度の認知症状の方への支援方法」  
「支援機関と住民の連携で出来る早期支援と課題解決」  
☆住民が主体となった地域の支えあい活動が活発なエリアにおける独居の方の個別支援ケースの事例を取り上げました。判断能力が低下した方の財産や権利擁護の成年後見制度の活用事例です。
- 11月 「山坂の多い地理的条件下での在宅生活の継続」  
☆山坂、農用地の多い地域で、高齢者世帯や独居の方が増加しているエリアの特性をふまえ、生活上の困りごとを取り上げ、課題解決に向けて民生委員さん、ケアマネージャーさん、サービス事業所等にご参加頂き、課題の共有を行いました。
- 1月 「地域課題解決の先進事例から学ぶ」  
☆ゴミ出しの見守り運用など先駆的な取り組みを実施している集合住宅の事例共有し前2回の課題共有と、ワークショップを行いました。

地域包括支援センター 葛西

生活支援交流会・居宅介護支援事業所連絡会を開催しました

2月16日、コミュニティサロンかわせみさんを会場にお借りして、大正地区の住民主体の支えあい活動団体、コミュニティカフェ、町内会自治会で助け合い活動の取り組みをしている皆さんと、ケアマネージャーさんとの情報交換会を開催しました。

公的な介護保険サービスと住民主体の地域活動が重層的に支えあうことで安心して豊かな暮らしを送ることが出来ます。当日はケアマネージャーの立場におけるインフォーマルサービスの位置づけについてのインプットのあと、グループワークを実施しました。(一部抜粋)

①現在・これからも必要な支援

- ・話し相手の支援(独居・閉じこもりの方・足が不自由で外出できない等)
- ・集いの場所(困ったことを言える・歩いて20分程度で行ける場所等)
- ・食事を提供する場(栄養バランスが良くない・外出のきっかけになる等)

②認知症と思われる方へのアプローチの仕方

- ・早期発見の仕掛けを継続して地域で行う。(講座等)

③ご意見・情報交換

- ・自治会町内会で取り組むことを増やす。(防災・鍵の預かり・見守り等)
- ⇒活動がたくさんあると安心できる地域と認識され、自治会加入率アップ。

地域の課題解決のためには、フォーマル・インフォーマルサービスの活用が不可欠であること、認知症は地域での継続した普及活動が大切であることを再認識し共有しあいました。



生活支援コーディネーター 奥山

# 子育て情報

区役所 子育て支援課

## 平成29年度 大正地区キッズイベント予定表(4月から6月)

4月				5月				6月			
日	曜日	行事内容・主催	場所	日	曜日	行事内容・主催	場所	日	曜日	行事内容・主催	場所
1	土	施設受入れ、子ども居場所	和みの園	9	火	ミニ運動会 どんぐり・わんぱくキッズ	地区センター	10	土	俣野公園プレイパーク	俣野公園
2	日	春祭り	和みの園	13	土	俣野公園プレイパーク	俣野公園	13	火	サロン&工作 どんぐり	ケアプラザ
8	土	俣野公園プレイパーク	俣野公園	17	水	ひよこ会(区)	ケアプラザ	16	金	ひよこ会(区)	地区センター
11	火	サロンor工作 どんぐり	ケアプラザ	19	金	眠りに関しての話	ぼっぼの家	20	火	サロン&工作 わんぱくキッズ	ケアプラザ
18	火	サロンor工作 わんぱくキッズ	ケアプラザ	19	金	ひよこ会(区)	地区センター	21	水	ひよこ会(区)	ケアプラザ
		新1年生お祝い会 & 誕生会 おひさま	ケアプラザ			母の日のプレゼント作り & 誕生会 おひさま	ケアプラザ			くまちゃんのおへや(第2回目)	大正地区センター
		キッズルーム開放	けいあいの郷 影取			世界のおもちゃで遊ぼう ぼっぼの家	夢みん			父の日のプレゼント作り(工作)&お誕生日会 おひさま	ケアプラザ
		入園を祝う会	ぼっぼの家			合同育児講座①(ふれあいあそび)	俣野保育園 ぼっぼの家			公園あそび(春)	とっとの芽
		つくって遊ぼう	きらきら			ベビーマッサージ	きらきら			お父さんも一緒に遊ぼう①	ぼっぼの家
		くまちゃんのおへや(第1回目)	地区センター			季節の行事(こどもの日)	きらきら			先輩ママとおしゃべり会	ぼっぼの家
						園庭開放で遊ぼう	苗場保育園			合同育児講座①(食育)	苗場保育園 ぼっぼの家
						公園あそび(春)	とっと			幼稚園応援会	きらきら
						お散歩交流	俣野保育園			就職応援セミナー	きらきら
				2	火	こどもの日(お菓子配りイベント)	けいあいの郷 影取			親子リズム	とっと
										どろんこあそび	俣野保育園

## 平成28年度大正地区子育て連絡会の報告

大正地区で子育て支援に関わる様々な団体や施設等の皆さんと、子どもの年齢・発達で途切れることなく地域全体で見守っていくことを目的に連絡会を実施しました。

28年度は3回の連絡会では、高齢者施設の一角をキッズスペースに開放し子育て支援に取り組んでいる和みの園さんを会場にお借りしたり、保育園×子育て支援拠点、施設×子育てサークルのコラボ企画が生まれたり、29年度のキッズイベント情報を共有したり、地域で複雑な課題を抱え支援の必要な家庭の現状などについてお話を伺う機会にもなりました。29年度も「子どもの居場所」「親の支援」「多様な地域のつながりづくり」を継続的に取り組んでいきます。

地域交流コーディネーター 菊地